

チェックリストによる河川事業の再評価項目（その１）

河川名	おおつだがわ 大津田川	事業名	総合流域防災事業	事業区間	阿南市長生町		
再評価の実施理由		再評価実施後5年が経過しており、事業の必要性・効率性を再度評価する必要がある。					
未着工あるいは事業が長期間要している理由				用地の取得に日時を要したため。			
事業内容	事業目的	河積の拡大により洪水被害の解消を図る。					
	事業実施内容	改修延長L= 1,450 m 築堤 1,140m ³ , 掘削 47,800m ³ , 護岸 2,700m 帯工 1基, 道路橋 2橋, 水路橋 1橋					
	目標流量	50 m ³ /s	治水安全度（当該事業目標）		1/5		
事業の進捗状況	事業採択年	S45	工事着手年	S45	完成目標年	H29	
	全体事業費 （内用地費）	10.0 億円 1.1 億円	投資事業費 （内用地費）	8.0 億円（進捗率 80%） 1.1 億円（進捗率 96%）			
	事業進捗状況	事業区間下流点から約350mの区間は概成している。また、上流区間においても用地買収ができた箇所から順次護岸整備を行っている。					
	一連の整備効果の発現状況		改修区間では、河道断面が拡大され浸水被害が軽減されている。				
事業をめぐる社会情勢等の変化	事業目的に関する諸状況	現況での課題	羽ノ浦福井線から上流区間においては河道が狭く、堤内地は上流ほど低くなる地形であるため、上流部は池状に浸水する状況である。 右岸堤内地でほ場整備が予定されており、連携した整備が有効的である。				
		災害発生時の影響（想定氾濫区域内）					
		①浸水戸数	123 戸				
		②浸水面積	140 ha				
		③重要な公共施設等：特になし					
		④災害弱者関連施設等：特になし					
		過去の災害実績					
		①被災頻度	S47(断続した豪雨・台風6, 7, 9号), S57(豪雨・台風20号), S50 (豪雨・暴風雨), H11 (梅雨前線豪雨), H16(台風23号)				
		②最大浸水戸数	25戸[H11(梅雨前線豪雨)]				
		③最大農地浸水面積	107ha[H11(梅雨前線豪雨)]				
④重要な公共施設等 県道羽ノ浦福井線							
災害発生の危険度							
①改修目標流量に対する現況流下能力の割合：22%							
②現況の治水安全度： 1/2以下							

チェックリストによる河川事業の再評価項目（その２）

河川名	おおつだがわ 大津田川	事業名	総合流域防災	事業区間	阿南市長生町
続き	地域の 状況	①地域開発の状況：大津田川右岸を対象とたほ場整備が計画されており，農地として生産効率の向上が期待されている。			
		②地域の協力体制：特になし			
		③関連事業との整合性の変化：特になし。			
		④地域の事業に対する社会的評価：桑野川の引堤事業及び大津田排水機の整備が完了し，河川改修事業により一層，浸水被害の軽減が期待されている。			
費用 対 効果 分析	費用：				
	総費用の算定は，以下に示すとおりである。				
	・総事業費				
	全体の事業費のうち執行済事業費は治水デフレーターで，残事業は将来の割引率（４％）を考慮して現在価値化したうえ積算した。				
	総事業費＝1,851 百万円				
	・維持管理費				
	1年間当たりの維持管理費について，施設完成後（50年間）を対象に将来の割引率（４％）を考慮して現在価値化したうえ積算した。				
	維持管理費＝110 百万円				
	・総費用				
	総事業費＋維持管理費で算出した。				
総費用＝1,851＋110＝1,960 百万円					
	効果：				
	総便益の算定は，以下に示すとおりである。				
	・総便益				
	事業中の便益として，年平均被害軽減期待額（215百万円）を，事業完成までの5年間（平成25年～平成29年）にわたり現在価値化して積算した。さらに事業後の便益として，年平均被害軽減期待額（586百万円）を，事業完成後50年間（平成30年～平成79年）にわたり現在価値化して積算した。				
	純便益＝10,508 百万円				
	・残存価値				
	評価対象期間終了時点における構造物と用地の残存価値を現在価値化して積算した。				
	残存価値＝22 百万円				
	・総便益				
	純便益＋残存価値で算出した。				
総便益＝10,508＋22＝10,531 百万円					
費用対効果分析の結果					
【全体計画】費用便益比：B/C＝5.37 B/C＝5.45					
【残事業】費用便益比：B/C＝22.24 B/C＝22.57					
<感度分析結果>					
残事業費：B/C＝5.31（＋10%の場合），B/C＝5.44（－10%の場合）					
残工期：B/C＝5.20（＋10%の場合），B/C＝5.45（－10%の場合）					
資産：B/C＝5.90（＋10%の場合），B/C＝4.85（－10%の場合）					